

宇和島湾カレニア遺伝子調査結果

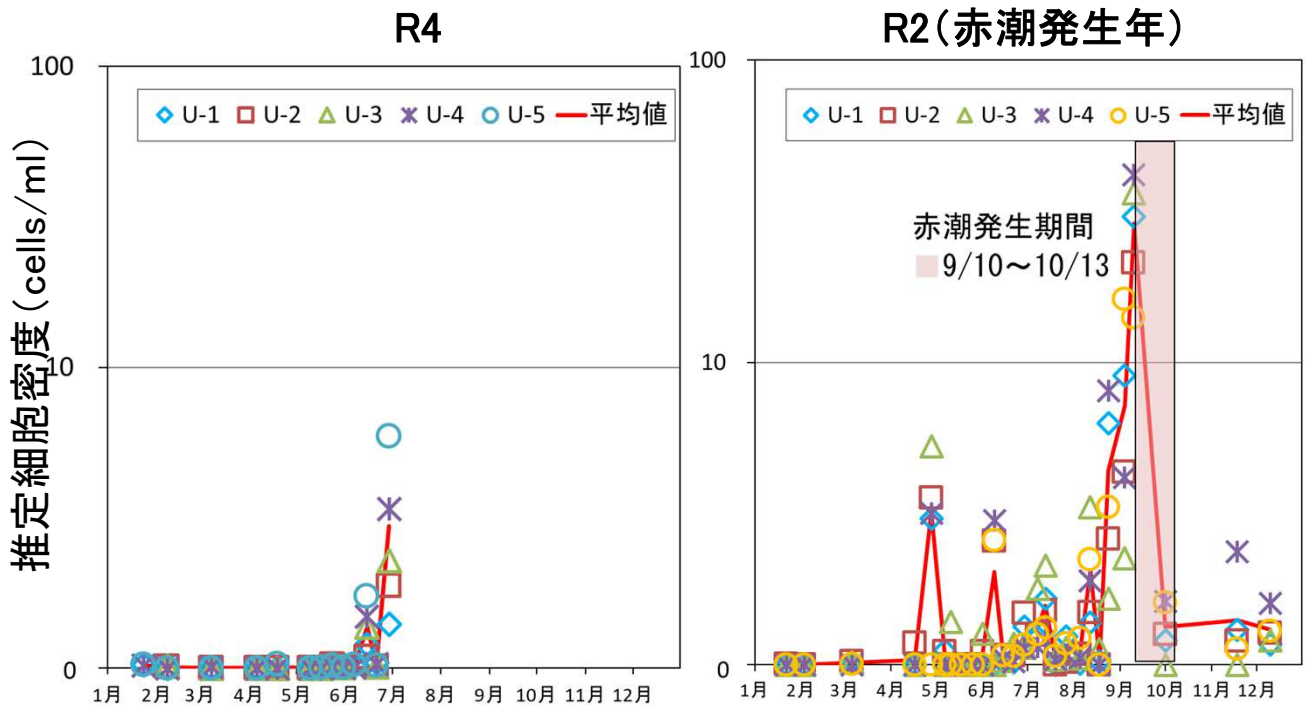
調査日：令和4年6月29日

- ・PCR検査ではカレニア遺伝子が増加傾向にあります。
- ・現在は珪藻類が優勢していますが、引き続き検鏡でもカレニアが確認されています。
- ・過去4年間のデータでは、推定細胞密度が10cells/mlを超えると、一週間以内に赤潮が発生しています。

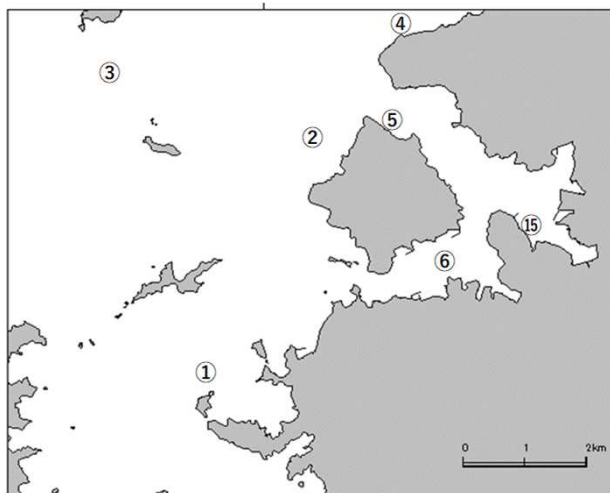
PCR法による推定細胞数の推移 (cells/ml)

	U-1	U-2	U-3	U-4	U-5
6/15	0.194	0.087	0.370	0.485	0.730
6/21	0.042	0.008	0.009	0.031	0.018
6/29	0.400	0.877	1.277	2.381	4.887

※0~10m層等量混合海水の分析結果。「N.D.」は検出されていないことを示します。



PCR法による宇和島湾のカレニア推定細胞数の推移



宇和島湾調査定点

- ①U-1(小池)
- ②U-2(九島裏)
- ③U-3(野島)
- ④U-4(吉田)
- ⑤U-5(荒網代)
- ⑥U-6(出荷場)
- ⑮戒山

愛媛県水産研究センター
環境資源室 (三門)
電話：0895-29-0236